

# 令和元年度 児童手当・特例給付 現況届の書き方 [記入例]

令和元年度 児童手当・特例給付現況届

(届出先) 横浜市長 令和 3 年 6 月 1 日  
 令和元年6月1日の状況について、下記【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、次のとおり届け出ます。

受給者	フリガナ	ヨコハマ タロウ		性別	男	生年月日	昭和 〇年 〇月 〇日 平成
	氏名	横浜 太郎		※未成年後見人が法人の場合、法人名及び代表者氏名			
	住所	横浜市 〇〇区 〇〇町 1-1		電話	自宅 045-〇〇〇-〇〇〇〇 携帯 080-△△△△-△△△△		
	平成31年1月1日の住所	横浜市内・横浜市外(神奈川県△△市)・国外 ※横浜市外の場合は、市町村名までご記入ください。(例:〇〇県△△市)					
配偶者	フリガナ	ヨコハマ ハナコ		生年月日	昭和 〇年 〇月 〇日 平成		
	氏名	横浜 花子					
	住所	受給者と(別居の場合の住所) 同居・別居 [ ]		職業	会社員・自営業・公務員 無職・その他( )		
児童	平成31年1月1日の住所	横浜市内・横浜市外(神奈川県△△市)・国外 ※横浜市外の場合は、市町村名までご記入ください。(例:〇〇県△△市)		勤務先等	〇〇株式会社 電話番号 045-〇〇〇〇-〇〇〇〇		
	フリガナ	ヨコハマ タロウ		続柄	子	生年月日	平成 〇年 〇月 〇日
	氏名	横浜 太郎		居住	同居	生計	同一
	フリガナ	ヨコハマ ニチ		続柄	子	生年月日	平成 〇年 〇月 〇日
	氏名	横浜 二郎		居住	同居	生計	同一

**※現況届で新たに支給対象児童を追加することはできません。**

出生等により、支給対象となる児童が増えた場合は、額改定請求書の提出が必要です。

## ○受給者欄の書き方

氏生住電 性年月日 生年月日 電話番号	<ul style="list-style-type: none"> <li>氏名・性別・生年月日・住所・電話番号を記入してください。すでに印字されている場合は、印字内容に間違いがないか確認してください。間違いや変更があった場合には2重線で消し、正しい内容を記入してください。</li> <li>児童の養育者が2名以上いる場合(父母等)は、児童の生計を維持する程度が高い方が受給者となります。</li> <li>※原則、家計の主宰者として、所得が高い方が受給者となります。</li> </ul>
平成31年1月1日の住所	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成31年1月1日の住所で、該当するものに○をつけてください。横浜市外の場合には、市町村名までご記入ください。</li> <li>すでに印字されている場合は、印字内容に間違いがないか確認してください。間違いや変更があった場合には2重線で消し、正しい内容を記入してください。</li> <li>※児童手当の審査に所得情報の確認が必要なため、ご記入いただいています。平成31年1月1日に横浜市外に居住していた方の所得情報は、マイナンバー制度による情報連携により、確認します。</li> <li>※平成31年1月1日時点の住所の特定ができない等の場合には、所得証明書の提出をお願いすることがあります。</li> </ul>
職業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>該当する職業に○を付けてください。「その他」の方は( )内に記入してください。</li> <li>勤務先の名称、代表電話番号を記入してください。</li> <li>独立行政法人等に勤務の方で、公務員等の共済組合に加入している方は、法人が属する省庁等ではなく、勤務先の名称を明記したうえ、保険証のコピーを貼付してください。</li> </ul>
被用者区分	<ul style="list-style-type: none"> <li>加入年金等の種類が、(1)に該当する方は「被用者」、(2)、(3)に該当する方は「非被用者」に○をつけてください。</li> <li>すでに印字されている場合は、印字内容に間違いがないか確認してください。間違いや変更があった場合には2重線で消し、正しい内容を記入してください。</li> </ul>
配偶者	<ul style="list-style-type: none"> <li>「有・無」のどちらかに○を付けてください。「無」の場合、配偶者欄の記入は不要です。</li> </ul>
配偶者を扶養	<ul style="list-style-type: none"> <li>配偶者の扶養状況について「有・無」のどちらかに○を付けてください。</li> </ul>
加入年金等の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)~(3)のうち、該当する項目に○を付けてください。</li> <li>共済組合に加入している方は、該当する共済の( )に○を記入し、裏面に受給者の保険証のコピーを貼付してください。</li> <li>厚生年金加入者に扶養されている配偶者は(2)に該当します。</li> <li>地方公務員共済、国家公務員共済に加入している方は、所属庁からの支給対象でないか、勤務先に確認してください。</li> </ul>

## ○配偶者欄の書き方

氏生住 性年月日 住	<ul style="list-style-type: none"> <li>氏名・生年月日を記入してください。別居の場合には、住所も記入してください。</li> </ul>
職業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業について該当する項目に○を付けてください。</li> <li>「その他」の方は( )内に記入してください。</li> <li>公務員の方は、所属庁からの支給対象でないか、勤務先に確認してください。</li> <li>勤務先の名称、代表電話番号を記入してください。</li> </ul>
平成31年1月1日の住所	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成31年1月1日の住所で、該当するものに○をつけてください。横浜市外の場合には、市町村名までご記入ください。</li> <li>※平成31年1月1日時点の住所の特定ができない等の場合には、所得証明書の提出をお願いすることがあります。</li> </ul>

## ○児童欄の書き方(児童欄がすでに印字されている場合は、印字内容に間違いがないか確認してください。間違いや変更があった場合には2重線で消し、正しい内容を記入してください。)

児童の氏名等	<ul style="list-style-type: none"> <li>受給者が養育する18歳までの児童(*)全員について、氏名・続柄・生年月日を記入してください。</li> <li>*「18歳に達して以降最初の3月31日までの間にある者」のことをいいます。学齢では高校修了までの児童のことです。記入漏れにご注意ください。</li> </ul>
居住	<ul style="list-style-type: none"> <li>受給者と児童の居住状況について同居・別居のどちらかに○を付けてください。</li> <li>別居の場合は、別途、申立書の提出が必要となります。</li> <li>児童が「留学」をしている場合は、別途、証明書等の提出が必要となります。</li> </ul>

生計	<ul style="list-style-type: none"> <li>続柄が「子」(養子含む)の場合は「同一」に、続柄が「子」以外の場合は「維持」に○を付けてください。</li> <li>「維持」の場合、別途、申立書等の提出が必要となります。</li> <li>*児童からみて父母以外の養育者が請求する場合は、「維持」となります。</li> </ul>
----	--